

第18回 吉野町子ども・子育て会議 会議議事録

■日時:令和6年2月27日(火) 午後7時00分～午後8時30分

■場所:吉野町中央公民館2階 第3研修室

■出席者: 10名

	氏名	所属・役職名等
1	岩見賢太	わかばこども園保護者代表
2	大矢貴司	よしのこども園保護者代表
3	【会長】杉村智子	帝塚山大学 教育学部 こども教育学科 教授
4	【副会長】辰田正仁	吉野町連合PTA代表
5	中山智美	わかばこども園長
6	西澤巧平	吉野町議会議員 (欠席)
7	林豊子	子育てサポーター代表
8	東平利次	吉野町主任児童委員代表
9	福田富夫	吉野町区長連合会会長 (欠席)
10	松谷圭子	公募委員
11	森本展代	よしのこども園長
12	吉中久実	小中学校長

■配付資料

第18回 吉野町子ども・子育て会議 次第

【資料 1】吉野町子ども・子育て会議委員名簿

【資料 2】吉野町子ども・子育て会議条例

【資料 3】令和5年度 吉野町子ども・子育て支援事業計画関係施策実績一覧

【資料 4-1】幼児期の教育・保育の計画と実績

【資料 4-2】令和5年度地域子ども・子育て支援事業の計画実績報告

【参考資料 1】吉野町認定こども園、吉野町学童保育所 定員と利用状況

【参考資料 2】子どもの人口推移(こども園園児数、小学校児童数、中学校生徒数)

開会前:事務連絡	
事務局	《会議資料確認案内》
1. 開 会	
事務局	<p>定刻になりましたので、ただいまより、第 18 回吉野町子ども・子育て会議を開催させていただきますと思います。</p> <p>私、本日司会を担当させていただきます教育委員会事務局教育総務課の中前です。宜しくお願いします。</p> <p>なお、後日議事録を作成させていただくために会議の様子を録音させていただきますので、宜しくお願いします。開会に当たりまして土井教育長よりご挨拶をさせていただきます。</p>
2. 教育長挨拶	
教育長	<p>皆さん、こんばんは。日中のお仕事の疲れも残る中、お集まりいただきまして本当にありがとうございます。今年度は、第 2 期吉野町子ども・子育て支援事業計画の 5 か年間の 4 年目にあたります。令和 4 年度には数字を見直し調整して、令和 6 年度は 1 年かけて新たな 5 か年計画を考えていきます。</p> <p>どこの市町村でも少子化の話はよく聞かれますが、特に奈良県の南部は子どもの数の減り方、人口減少の勢いが非常に激しい印象を持っています。ただ、吉野町の今年度の出生数は、横倍から上向きになったと聞いています。これから少し増えていく方向になればと思います。そのようなことも期待して吉野町で子育てをしやすい、子育てをする上で行政から様々な支援が得られることを子育て世代に知っていただきたいと思っています。初めての子育ては、非常に大きな事業ですので、ちょっと尻込みする若い方たちが増えているとも聞いています。それをなんとか食い止めるためにも、たくさんの支援事業を若い方に広めていきたいと思っています。</p> <p>吉野町の未来を託す子どもたちですので、有意義な議論になりますように、ご協力をお願いします。以上です。</p>
3. 出席者紹介・委任状について・仮議長選出	
事務局	<p>お手元に配付しております名簿の順に本日ご出席の皆さまをご紹介させていただきます。</p> <p>《委員紹介》</p> <p>今回、前期委員の任期満了に伴い、委員就任依頼をさせていただきましたところ、皆様におかれましては快く承諾いただきましてまことにありがとうございました。</p> <p>また、委嘱状につきましては、事前にお渡しさせていただいておりますのでご了承の程よろしく願いいたします。</p> <p>続きまして、事務局の紹介をさせていただきます。</p> <p>《事務局紹介》</p>

	<p>それでは、議事に入ります前に、本日は委員改正後の初めての会議でございますので、会長が選出されるまでの間、議事は事務局で進めてまいりたいと思います。教育次長の上林が仮議長を務めさせていただきますのでよろしくお願いいたします。上林次長宜しくお願いします。</p>
次長	<p>教育委員会教育次長の上林でございます。会長が選出されますまで、私が議事を進行してまいりますので、よろしくお願いいたします。それでは、事務局より本日の出席委員数を報告いたします。</p>
事務局	<p>本日の出席委員は、12名中、10名でございます。</p>
次長	<p>ただいま、事務局より報告がありましたとおり、会議条例第6条第2項の規定に基づき、定足数に達しておりますので、会議は成立しております。それでは、次第8議事に入ります。議事1)「会長及び副会長の選出」を議事といたします。会長は子ども・子育て会議条例第5条に、委員の互選により定めると規定されております。どのようにさせていただいたらよろしいでしょうか。吉中委員。</p>
委員	<p>杉村知子先生に引き続きお願いできたらと思います。いかがでしょうか。</p>
次長	<p>ただいま、吉中委員からご提案がありました。皆様、いかがでしょうか。</p> <p>「異議なし(拍手)」</p>
次長	<p>ありがとうございます。拍手をもって、ご承認いただいたことと思います。ご意義がないようですので、引き続き、会長を杉村委員様にお願いしたいと思います。</p>
会長	<p>昨年度に引き続き、会長をさせていただきます。吉野町の皆さんにはいつも幅広い意見で、温かい気持ちにもなり、いつも勉強させていただいています。先程、教育長さんがおっしゃいました教員不足、保育士不足は、もう高校生の頃から、保育士や教員にはなりたくないと考えている厳しい面に直面しております。いかに、保育士や教員が素晴らしい仕事で、子どもと一緒に成長できる仕事でもあることを伝えつつ、子どもを真ん中にして周りの大人も成長できるような環境を目指したいと常に考えております。任期2年、会長を務めさせていただきます。よろしくお願い致します。</p>
4. 議事 1「会長及び副会長の選出」	
会長	<p>それでは、議事を進めてまいりたいと思います。副会長の選出を議題といたしま</p>

	<p>す。副会長は、子ども・子育て会議条例第5条に、委員の互選により定めると規定されております。どのようにさせていただいたらよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>保護者の中でどなたかにしていただくのはいかがでしょうか。</p>
会長	<p>保護者の中で代表という提案がありましたが、皆さんいかがでしょうか。</p>
委員	<p>辰田委員にお願いしてはどうかと思いますがいかがでしょうか。</p> <p>(「異議なし」拍手)</p>
会長	<p>ご異議がないようですので、辰田委員に副会長をお願いしたいと思います。</p>
副会長	<p>子どもたちと見つめ合うだけでなく、同じ未来を見つめていきたいと思いますので、どうかよろしくお願いします。</p>
会長	<p>それではこれより次第8 議事2に移る前に、今回の議事録の署名委員を指名させていただきます。今回は、中山委員と松谷委員にお願いさせていただきます。よろしいでしょうか。</p> <p>(「異議なし」拍手)</p>
<p>4. 議事2 「第2期吉野町子ども・子育て支援事業計画の検証」について</p>	
会長	<p>それでは、これより次第8 議事2 「第2期吉野町子ども・子育て支援事業計画の検証」を議事といたします。</p> <p>①「令和5年度吉野町子ども・子育て支援事業計画関係施策実績」【資料3】事務局よろしくお願いします。</p>
事務局	<p>「第2期吉野町子ども・子育て支援事業計画」についての概要説明</p> <p>「令和5年度吉野町子ども・子育て支援事業計画関係施策実績」【資料3】</p> <p>(1) 地域の子育て支援サービスの充実</p> <p>・ファーストイ事業</p> <p>今年度は少し、昨年度に比べて、生まれた子どもが多くなっています。7名という数は、1月末までにファーストイを贈呈した人数であり、生まれた人数ではございません。4月から本年度1月末までに12名の子どもの出生届が出され、1名転出しております。</p>

<p>保健センター</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・にこにこランド <p>現在、にこにこランドは、よしのこども園、わばこども園と交互に開催させていただいております。来年度、一園化になりますので、よしのこども園、1か所での開催となります。</p> ・にこにこルーム <p>昨年度から参加率が低い傾向にあります。参加があまりないというところを感じています。にこにこランドは、担当者が時間を決めて、親子で楽しめるものを計画、にこにこルームは、保護者同士が集まる場として提供させていただいていますが、少し参加人数が少なくなっているため、その辺を分析して、たくさんの人に集まっていただけのようにしていきたいと思っております。</p> ・子育て応援 BOOK の配布『よしの子育てガイドブック』 <p>町内の子育て支援施策を1冊の冊子にまとめています。令和6年度は一園になるため内容を見直しており、6年度から新しい子育てガイドブックができます。</p> <p>○継続事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フックスタート事業 ・子育て応援(母子健康手帳)アプリの配信 <p>(3)障がい児施策の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害児福祉手当等の支給 ・障がい児通所支援 <p>(4)要保護児童対策の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・養育支援訪問 ・子育て短期支援事業(ショートステイ) <p>【基本目標2 親との確かな成長の支援】</p> <p>(2)子どもと保護者の健康確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こんにちは赤ちゃん訪問から・任意の予防接種費用の助成までの母子保険事業を行っております。 <p>任意の予防接種費用の助成の実施の項目として、インフルエンザ、おたふくかぜ、水ぼうそう、ロタウイルスワクチン接種の一部助成を行っていますが、令和4年度令和5年度実績のところ、水ぼうそうとロタウイルスワクチンに関して、現在、定期予防接種として、全額公費で接種ができるようになっておりますので、こちらの助成は使わずに別の制度に移行しております。</p> <p>(3)小児医療の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小児救急医療の充実 <p>小児救急医療電話相談・休日応急診療所について周知して救急医療に関する情報提供を行っております。</p>
---------------	---

<p>会長</p>	<p>《質疑応答》</p> <p>(8)仕事と子育ての両立の支援について</p> <p>令和4年度と令和5年度の実績のところ为空欄になっていますが、具体的項目が入っていないところがあり、次年度に向けて何か具体的な計画等ありましたら教えていただきたいと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>具体的な計画はないですが、7年度、第3期の子ども子育て支援事業計画を見直すにあたって、男性の方の育児参加もすごく世の中では言われておりますので、そのあたりのことも計画の中に取り入れていけたらと考えております。</p>
<p>会長</p>	<p>6年度の次からが第3期になりますので、次から何か具体的なことを取り入れられるということで了解いたしました。</p> <p>・教育・保育サービスの充実</p> <p>一時預かり(こども園在園児1号対象)のところで、令和5年度の実績は令和4年度に比べてだいぶ少なくなっていますけど、これはどのように分析していらっしゃいますか。ご意見をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>令和5年度は、担当者をよしのこども園に置いていますけれども、よしのこども園の保育教諭の配置が十分に行えなかったということがあります。保育教諭の募集はずっと1年中かけていますがエントリーしてくださる方がいらっしゃらなかったということです。その分、園内の先生方で抜けた担当のところをカバーしています。そういうこともあり、一時預かりの担当者はいますが、他の保育の支援に入るところもあり、十分に対応ができなかったというところで、この数の減少になっております。令和6年度に関しましては、わかばこども園と一園化になり、体制も整ってまいりますので、希望に答えられるような一時預かりをしていきたいと考えております。</p> <p>②「幼児期の教育・保育の計画と実績」【資料4-1】</p> <p>「幼児期の教育・保育の計画と実績」</p> <p>令和4年度に計画の見直しを実施いたしました。よしのこども園の1号認定と2号認定の定員を変えたというところが大きな変更になります。計画の量も見直しております。</p> <p>令和5年度の実績につきましては、令和6年1月末の実績となっております。令和5年度の量の見込みといたしましては、1号認定3歳から5歳が20名、2号認定3歳から5歳の保育の必要のある子どもたちは40名、3号認定0歳から2</p>

	<p>歳、20名という量の見込みになっております。利用者数は、1号認定は12名、2号認定は47名、0歳児は3名、1、2歳児は18名、1歳が10名、2歳が8名ということになっております。</p> <p>②確保の内容が定員の数になります。1号が81名、2号が75名、0歳が7名、1、2歳が23名という定員になっております。定員の内訳としましては、1号の81名の内訳は、わかばこども園が51名、よしのこども園が30名、2号の75名の内訳は、よしのこども園が60名、わかばこども園が15名ということです。1、2歳児の23名の内訳は、1歳児が10名、2歳児が13名という定員になっております。</p> <p>[1号認定]</p> <p>保育の必要性がなく教育ニーズが高い区分になっております。吉野町では2園でニーズ量を受けております。保護者の就労により1号認定の利用数が減少する傾向にあります。令和4年度、よしのこども園の1号認定の定員を60名より30名に変更いたしました。</p> <p>[2号認定]</p> <p>3歳から5歳です。保育の必要性があり、保育ニーズがある認定区分です。引き続き、吉野町のこども園2園でニーズ量を受け入れています。保護者の就労により2号認定の人数が増えたため、令和4年度よしのこども園の2号認定の定員を30名より60名に変更いたしました。</p> <p>[3号認定]</p> <p>0～2歳児です。保育の必要性があり、保育ニーズがある認定区分になります。引き続き、よしのこども園でニーズ量を受け入れております。</p> <p>[地域型保育]</p> <p>吉野町では現在対象となる施設がありません。地域型保育は、15人から19人以下の施設でありまして、0歳から2歳児を預かる事業ですが、よしのこども園でニーズ量をカバーできるため、確保施策としてはゼロとしています。</p> <p>《質疑応答》</p> <p>会長 数字の確認で、令和3年度から4年度にかけて、30名増減ということで、1号認定に関しては、令和3年度1号認定の②確保の内容のところは111名になっていて、それが令和4年度になって、30名減ということで、$111-30=81$名ということですね。令和3年度の2号認定の45名という数字が令和4年度の75名になっているのは、$45+3=75$名ということで間違いございませんね。</p> <p>事務局 ③「令和5年度地域子ども・子育て支援事業の計画実績報告」【資料4-2】 「令和5年度地域子ども・子育て支援事業の計画実績報告」 令和4年度計画の量の見直しを行いました。令和5年度の実績につきまして</p>
--	--

<p>保健センター</p>	<p>は、令和6年1月末の実績となります。子ども子育て支援事業計画では、子ども子育て支援法に規定されている各事業に対し、量の見込みと確保方策を定めています。その計画に対する令和5年度1月現在までの実績並びに進捗状況を報告いたします。</p> <p>(1)利用者支援事業</p> <p>長寿福祉課 保健センターでは、子育て世代包括支援センターということで、センターを開設するとともに、子ども・子育て支援に関する情報提供や関連する制度の利用支援に繋いでいくような窓口を行っています。</p> <p>まず、妊娠届け出時の面接・面談をスタートとして、出産、乳児から幼児に至っての子育てへの伴奏型相談支援を行い、必要な支援につないでいます。</p> <p>また、併せて、出産、育児関連用品の購入など、子育てに関して費用がかかってきますので、購入費用などの負担軽減を図る出産・子育て応援給付金を伴奏型支援と併せて一体的に実施しています。この利用者支援事業の窓口設置は、今年度1か所に対応しております。</p>
<p>事務局</p>	<p>(2)地域子育て支援拠点事業</p> <p>乳幼児とその保護者を対象に親子で遊ぶ機会や情報交換、仲間作りを行う場所を開設して子育てについての相談、情報提供を行う事業です。</p> <p>先ほどもありました、にこにこランド、にこにこルームについてです。令和5年度は、計画では延べ人数を640と名想定しておりましたが、実数は330名ということです。にこにこランドは、わかばとよしと交互に、にこにこルームは、よしのこども園でさせていただいています。令和5年度、にこにこランドは、両園合わせて36回開催し、延べ239名の親子が利用してくださいました。にこにこルームは、34回開催し、延べ91名の親子が利用しています。</p> <p>先ほども申しましたように、にこにこルームに、親子で遊びを楽しむ場を提供しているんですけども、参加が少なくなっています。にこにこルール開催時、年に10回程、子育て講座を開催して、ものづくり、医療の情報等を提供する講座を開催しました。この講座の時は、興味を持って参加して下さっています。今後も、開催内容の充実を図るとともに、対象家庭に子育てについての相談、情報提供に努めていきたいと思っています。</p>
<p>保健センター</p>	<p>(3)妊婦健康診査</p> <p>妊婦の健康の保持増進を図るために、健康診査として健康状態の把握や検査計測、保健指導を実施するとともに、妊娠期間中の適時に必要に応じた医療、的検査を実施する内容です。医療機関や助産院などで実施されています。</p> <p>令和5年度については、19名に妊婦健康診査の受診券を配布して、妊婦健康診査の内容や必要性をお伝えし定期的な受診を行っていただいております。</p>

事務局	<p>妊婦健康診査によって安心、安全に出産を迎えられるように検査費用を全額公費負担で受診していただけるように助成を行っております。令和5年度は、延べ115回の実績がありました。</p> <p>(4)こんにちは赤ちゃん事業</p> <p>赤ちゃんを出産された時に、主任児童委員と地域の民生委員・民生児童委員さんとともにすべての対象家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供や療育環境などの把握、助言を行い、育児に関する不安の解消を目指しています。令和5年度は、11件の家庭に訪問いたしました。</p> <p>(5)養育支援訪問事業</p> <p>養育支援が特に必要であると判断した家庭に対し、保健師、助産師などが訪問し、療育に関する指導や助言を行っております。令和5年度は、7名の訪問を行いました。訪問での支援内容については、母乳、育児の相談内容であったり、回診の継続、その他育児の相談に対応しております。</p> <p>(6)学童保育事業</p> <p>放課後等における児童健全育成事業となります。放課後等における児童の健全育成と子育て支援を図るため、就労などの理由で保護者が昼間家庭にいない児童に、放課後学校、放課後や学校休業中に安心して生活する場を提供し、心身の健全な育成を図ることを目的とした事業です。</p> <p>令和4年4月から小中一貫校吉野さくら学園に併設して、吉野さくら学童クラブとして開設しております。</p> <p>令和5年度は、登録児童が64人、延べ利用児童は5851人となっております。</p> <p>(7)一時預かり事業</p> <p>家庭において保育を受けることが一時的に困難になった乳幼児について、こども園、幼稚園、保育所等において一時的に預かり、必要な支援を行う事業です。保護者の就労形態の多様化に伴う短時間及び継続的な保育や、保護者の疾病、通院等による緊急の一時的な保育、あるいは保護者のリフレッシュ及び冠婚葬祭等による保育需要に対応するために実施します。こども園在園児を対象した対象にしたものと、未就園児対象のもの2種類があります。在園児を対象とした一時預かりは、1号認定の幼児が対象です。未就園児を対象とした一時預かりについては、理由を問わず一時的に子どもを預けることができます。</p> <p>(ア)こども園における在園児を対象とした一時預かり</p> <p>(イ)こども園における未就園児を対象とした一時預かり</p> <p>こども園在園児を対象とした一時預かりは、町内こども園2園において実施しております。未就園児の一時預かりは、よしのこども園において実施しています。</p> <p>令和5年度、こども園在園児を対象とした一時預かりの利用は69名。未就園児を対象とした一時預かり利用者は15名となっております。</p>
-----	--

<p>こども園における在園児を対象とし対象とした一時預かりにつきましては、令和元年10月から幼児教育無償化のスタートに伴い、1号認定より2号認定のニーズが多くなったことが令和2年度以降の実績数値の減少に繋がっています。</p> <p>また、令和3年度より、2号保育短時間の認定時間外の保育を一時預かり事業から延長保育事業として扱うようになりましたので、これも合わせて実績数が減少しています。</p> <p>こども園における在園児を対象とした一時預かり以外(未就園児対象)につきましては、よしのこども園への実情に合わせて利用可能日を3日を設定しております。現状といたしまして、利用可能日に希望者を全て入れられる対象が整えられていれば良かったですが、5年度につきましては、体制を十分に整えることができなかったことを反省しております。</p> <p>(8) 延長(時間外)保育事業</p> <p>保護者の就労形態の多様化や日々の保育を必要とする時間の変化に対応するため、2号・3号認定の入園児が利用認定を受けた時間を超えて保育が必要となる場合に保育を延長するものです。町内こども園2園において実施しております。令和5年度は、利用者が延べ126名となっています。令和2年まで当該事業の数の報告は、一時預かり事業として報告していましたが、令和3年度の報告より、延長保育として扱っております。</p> <p>保育短時間認定の利用者は、8時30分から16時30分までであるために、7時30分から8時30分、また、夕方4時30分から7時までの時間外保育を実施しております。今年度につきまして、利用者の数が多くなっています。これは、保育短時間を利用しながら、延長保育事業を利用するご家庭が多かったということです。</p> <p>(9) 病児・病後児保育事業</p> <p>病気の症状、安定期や回復期にあり、集団保育が困難で、かつ、保護者が就労等により、乳幼児、児童を家庭で養育することができない期間に、一時的に保育・看護を行う事業です。</p> <p>平成30年7月より、大淀町きたの学園病後児保育「にじ」において委託実施。令和5年度、今のところは0人と聞いております。きたの学園を利用されている園児さんが利用されることが多く、コロナのこともあり、利用ニーズと受け入れの状況が整っていない状況に現在はあります。</p> <p>(10) 子育て短期支援事業</p> <p>保護者の疾病や仕事などにより、児童の養育が一時的に困難になった場合などに、児童養護施設などで、一時的に児童を預かる事業です。令和5年度に関しては、希望がありませんでした。0から2歳児から、3歳児からの1か所ずつ施設と契約し、ご相談に対応できるようにしております。</p>

<p>保健センター</p>	<p>(11)子育て援助活動支援事業</p> <p>育児の援助をしてほしい方と、育児の援助がしたい方が会員となって、仕事と育児の両立できる環境を整備し、地域の中で子どもが健やかに育っていけるよう、会員組織による相互援助活動に関する連絡・調整を行う事業です。現在、未実施の事業です。</p> <p>○その他 産後ケア事業</p> <p>お手元の資料にはありませんので、口頭で説明させていただきます。看護ケア事業については、出産後の母親の体の回復と心理的な安定を図って、母子やその家族が健やかに育児を行っていけるように支援する事業です。具体的には、1歳未満のお子さんとその母親やその家族を対象としております。支援内容は、ショートステイ、デイサービスで、ショートステイは6泊7日、デイサービスは日帰りで利用することができます。</p> <p>もう一つ、この事業の中で実施できるのが、助産師が行うアウトリーチ事業です。支援内容としては、ショートステイ、デイサービスでしたら、その施設を利用して、そこで、栄養のある温かいお食事を召し上がっていただいたり、利用期間中、体を休めながら、育児や、授乳、沐浴の支援を受けながら、その後の育児をスムーズに行っていただけるような支援なども行います。</p> <p>アウトリーチの訪問による支援では、お宅に訪問して、授乳がスムーズに行えるようにおっぱいのケアや、沐浴をお家の環境の中で実施できるような支援を行ったりしています。この事業の実施先は、天理市にある産後ケアホーム メイトと契約して実施しております。令和5年については、10月に開始し、お1人の方のショートステイ利用がありました。日数は、4泊5日で利用という実績でした。</p>
<p>事務局</p>	<p>(12)実施徴収に係る補足給付</p> <p>保護者の世帯の所得状況等を勘案し、認定こども園、保育所等、特定教育保育施設等に対して保護者が支払う日用品、文房具等の購入に必要な費用や行事への参加に必要な費用について、その一部を補助し、保護者の負担軽減を図る事業です。昨年度も今年度も、利用者は0です。</p> <p>(13)多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業</p> <p>特定教育・保育施設等へ民間事業者の参入促進及び多様な事業者の能力を活用しながら、保育所、小規模保育所等の設置または運営を促進するための事業です。主に待機児童を解消するために施設の設備を推進する事業ではありますが、吉野町の現段階では実施の必要がないと考えております。以上です。</p>
<p>会長</p>	<p>《質疑応答》</p> <p>実際、こども園の園長先生方がいらっしゃるので具体的な活動(にこにこランドなど)や、お気づきの点や質問をお願いします。また、こども園の保護者代表として利</p>

園長	<p>用したことがあることや気づいたことについて当事者の方からご意見いただければと思います。</p> <p>・地域子育て支援拠点事業</p> <p>園児数は少ないですが、拠点事業をずっと続けています。未就園児が次、3歳児に入園するにあたり、園で行っている利点で、次、入園した時に担当している先生がいる安心感がある。保護者の方、そして子どもたちもやっぱり安心して入園できるところがいいところとっております。ですから、園で開催する意義はあると思っております。実績数にとらわれず、内容を分析して、どういう実施状態が良いのかということも、大切にしていかなければいけないと思っております。</p>
園長	<p>・地域子育て支援拠点事業</p> <p>年々、対象児童が減ってきています。未就園児のお子さんの数も減ってきているので、利用される人数が減ってきています。その分、保護者同士ゆったりと子育てについて話をしたり、子どもたちが遊んでいる様子を見ながら、意見交換をして、少しストレス解消ができるような時間になっていると思います。人数が少ないという良さも活かしながら続けていけたらと思います。場所は0、1、2歳児の園舎で、窓側で園児たちが過ごしている様子を見ることができます。例えば、1歳で参加してくださったお子さんが、半年後、2年後の少し先の子どもの成長の見通しを持つことができることが園でさせていただいている理由になっていると思います。</p> <p>・一時預かり事業</p> <p>在園児を対象にした一時預かり事業をさせていただいています。今年度につきましては、よしのこども園で1号認定のお子さんは4人で利用が少なくなってきました。短時間保育で利用される方も少なく、2号・3号認定の方が多くなってきましたと感じています。また、保護者の方の希望があるところは、できるだけ対応できるような体制を整えていけたらと思っています。</p>
委員	<p>利用させてもらってるものがいくつかありました。特に、にこにこルーム、にこにこランドは、うちの妻が下の子を連れて行くんですけど、ほぼ皆勤賞ぐらいで参加させてもらっています。今年だけでなく、去年、一昨年から、欠かさず行っています。うちは移住者で、どちらかが地の者でもなく、本当に根のないこちらに来させてもらったので、これは1つの精神的なライフラインと言ってもいいぐらい救われています。僕も、何回か行かしてもらっていますが、これがもしなかったら本当に僕らみたいなパターンの人っていうのは情報の共有場所がないので、これは最低限守ってこれからも続けていただきたいと思います。</p> <p>担当の先生に関して感想というか、担当の先生が男性についてです。今年も1</p>

	<p>人で担当していただいているんですけど、どうしても、授乳の時もあると思うのと、来る子が小さいので着替えとかをちょっと気を遣うんじゃないかと思っていました。先生自体は、すごくいろんなことをしてくださっていつも楽しんで帰ってくるんですけど、この数字を見てもちょっと影響したんじゃないかと思います。できれば、先生が1人の場合は、必ず女性の方が良いんじゃないかと思うんですけど、でも、1人で色々計画して楽しませようとするのが向かない方もいると思うので、それはバランスかなと思います。お母さんの立場になったら、ちょっと利用しにくいって人がいてもおかしくなかったんじゃないかなという感想です。</p>
会長	<p>改善に繋がる貴重なご意見、ありがとうございます。</p>
委員	<p>僕も、ここにコルムと、ここにコランドは利用させていただいておまして、大変良かったと思います。同じようなお話になりますが、私の妻も遠くから来ておりますし、母親同士のコミュニティとしてもすごく良かったみたいです。うちの場合は、子どもが1号認定で最初2人だったですけども、来ている2号認定や3号認定の方もいらっしやった中、こういう場を持っていただいてすごく良かったという話を聞いています。</p> <p>学童保育事業もお世話になったこともありました。当時、吉野小学校の学童利用ですけども、僕らの仕事は、4月から結構忙しいので、お世話になったりもしてたんですけど、そこで学べる時間があったということで、子どもも毎日楽しく、「良かった」と言っていましたし、僕らも助かったなど。親目線でも良かったところもありまして、すごく助かりました。今後も、続けていっていただけたらと思っています。</p>
	<p>議事3 その他</p>
会長	<p>委員の皆様から吉野町の子育て支援に関してご意見・ご感想等ございましたらお出しいただきたいと思っております。</p>
園長	<p>第2期子育て支援事業計画を作成した当時は、就労される保護者の数も少なかったと思いますが、時代の流れとともに、就労される保護者の方が多くなり、この事業計画も変遷を経ていると思います。子育て支援事業計画を出している以上、子育て支援に、充実した計画にしていただければと思います。</p>
園長	<p>うれしいと思うことは、以前よりも保健センターのみなさんとの情報共有や連絡等を綿密に取らせていただいていることです。園の子どもたちの様子で気になることもお伝えさせていただいているのと共に、保健センターの方から、乳児検診・幼児</p>

校長	<p>検診の前になると、検診対象の方を教えてください、情報共有と子どもたちの様子についてお伝えさせていただいています。できるだけ、やはり早い時期に必要な支援をさせていただくのが、子どもたちの生活にとっては良いという思いを持ちながら、どういったアプローチで保護者の方に伝えていこうかというところも相談しながら進めさせていただいて、とても嬉しく思っております。引き続き、どうぞよろしくお願い致します。</p>
	<p>たくさん資料を本当にわかりやすくありがとうございました。</p> <p>資料3令和5年度地域子ども・子育て支援事業の計画関係施策実績一覧</p> <p>(4) 要保護児童対策の充実</p> <p>(5) いじめ、不登校に対する対応</p> <p>本日も教育相談で、スクールカウンセラーの先生が小学校、中学校とも定期的・継続的に来てくださっています。県で賄いきれない部分は小学校についてですが町の方で予算をつけていただいています。保護者の方も本当に信頼して、毎回満員になるくらい予約でいっぱいになる現状です。</p> <p>また、スクールカウンセラーも本当に親身になってくださり、いつも帰られる5時6時まで、職員と一緒にあって対応をしてくださり、本当にありがたい。また色々な事件、事故が残念ながら吉野町内でも起こりましたが、いち早く、子どもたち、そして保護者、教員が不安にならないようにということで、県の方に掛け合ってもらって、スクールカウンセラーを町で配置していただき、本当に、子どもたちのメンタルを助けていただいています。本当に小学校、中学校でもたくさん助けていただいていることがありますので、引き続き、支援の方、よろしくお願いしたいと思います。</p>
委員	<p>先ほどから、保護者代表の方のお話ですごく感慨深いと思ったことですが、私は子育てサポーターとして、創立当時のにこにこランド・にこにこルームと一緒に作って行った方の人間です。今、喜んでくれているというのがすごく嬉しくて感慨深いです。いろんなことがあったんですけど、吉野町の方で色々なことをやってくださり、今でしたら設備も良いんですけど、当初はおもちゃを持って行って、その時は人数も多くて大変だった。サポーターの方にもすごく協力していただいて、中央公民館でも保育したことがあるんです。コロナまではすごく賑やかでした。</p> <p>でも、コロナがあってから抱っこすることを控えるようなことがあり、ちょっとやりにくい。今も手伝いに行く時があるんですけど、来ていただいた方が「また来るからな」と言って帰ってくれたらすごく嬉しいですし、充実した保育を受けるきっかけにもなっていますし、友達を増やしていくきっかけになっているのも良いと思います。</p> <p>学童の方もちょっと関わっています。1番今かなわないと思うのは、もっともっとしてあげたいと思いますけど、わたしたちも年齢も上がってきて、新しく指導員として</p>

<p>委員</p>	<p>入ってくれる人や、こども園の保育教諭がなかなか見つからない。若い方にいろいろな現場に入っていただける方法はないものかと日々思っています。子たちといたら楽しいですし、これからも頑張りたいとは思いますが、疲れることが多く、ちょっと無理して行っていたら、あくる日休む時もあります。内容の充実もですけど、設備の充実も良いですけど、人的な助けをなんとかいただきたいと思っています。</p> <p>4月に娘家族が移住してきて、早速、にこにこランドに行かせていただいて、今度は一園化になるってということで、「春から、よしのこども園一緒だね」と楽しみにしているの、すごく大切な場所になってると思います。長寿福祉の保健センターの方には、びよびよランドがありまして、そちらの方も大体同じメンバーでお世話になっています。</p> <p>先ほど、新生児訪問のお話があったんですけど、2人目の孫が、7月にこちらの方で出産して、南奈良では妊婦検診まではあっても、お産は峠を越えないとできないです。それは家族のサポートとかでもできるんですけど、お産した後に、おっばいのトラブルとかあった時に、すぐにどこで見てもらえるっていう情報がなくて。すごく助かったのが新生児訪問で、助産師さんを連れてきてくださって、乳腺炎になる直前だったんですけど、ちょっとしたおっばいの角度見てもらうだけですごく助かったし、抱っここの仕方とかも教えていただいて、うちはまだ、隣に住んでいるので、おじいちゃん、おばあちゃんもいるんですけど、移住者の方の核家族も多くなってきていますし、これからそういう支援が必要になってくる方がいらっしやると思うんでありがたい。以前、加古川の方にいたんですけども、おっばいのトラブルがあった時に乳腺外来行ったら、子どもは連れてきちゃダメだと言われて。結局、私が、加古川まで走るまでずっと我慢して、通院できなかったことがあるので、それを見たら吉野町のこの制度はすごくありがたいとこっちに来た娘を見て思いました。</p> <p>全然関係ない話ですけど、12月に、「結」という民泊施設に防災士さんの方が来てくださって、教えていただいた。そこに社会福祉協議会の「もぐはぐ便」という食材配達をしている方2人とか、お母さんたちも参加してくださいました。その直後に能登半島の地震があり、吉野もいつ何があるかわからないし、地震だけじゃなくて水害があった時に、避難所に、やっぱり自分の家族は自分で守らなきゃいけないから、赤ちゃんだったらオムツとか離乳食とかのストックをしとくとか。例えば、1人で来てくださったお母さんは、子どもさんのアトピーがひどい方で、避難所で出されたものは食べられないかもしれないという不安があって、勉強会に来てくれたんです。今「もぐはぐ便」でレトルトが時々入ってるんですけど、それを食べながら自分の子どもはこの、レトルトは大丈夫とかを確かめてすごく助かっているという話を聞いた。学んでおかないと災害になった時に、ただおろおろするだけなので、そういう子育て講座みたいなので、例えば防災の勉強とか入れていただきたいなど、すごく</p>
-----------	---

<p>委員</p>	<p>切実に思ったので、よろしくお願いします。以上です。</p> <p>これから子育て環境がどんどん変わっていく中で、こういうのを作っていただく上で、見ていただいたら良いんじゃないかと思うことが、町内でやっています「こども食堂」。やっているのが知人でもあるんですけど、うちの家族もよく利用させてもらっています。そこに来る人が結構増えてきている気がするんです。僕は2回に1回ぐらい通っていて、経験・観測的な肌感覚では、年齢層とかにちょっと変わってきている気がするんです。「こども食堂」ってイメージだと大人だけでは来てはいけないのかなと思われがちですけど、「こども食堂」の狙いは場所作りで、大人の方で子どもと関わりたいとか、そこに来る大人と関わりたいという目的があれば、どんどん来てほしい場所です。当初は子ども中心だったんですけど、最近は中学生の子どもも見ようになりました。この前のたこ焼きの会は、お父さんの日で、サービスするのがお父さん、男性が中心で、家からたこ焼きのホットプレートを持ってきて、たこ焼きをそれぞれ焼いて、2個ずつ自分の皿に取っていきます。多分、種は一緒ですけど、メーカーやいろんなホットプレートやいろんな焼き手が作った個性的なたこ焼きを食べました。その中の1つが、中学生が集まってやっているたこ焼き器があって、もんじゃ焼きみたいになったりしているんです。お子さんが帰って家で「めっちゃ頑張ってたやろ」みたいなことを親に言っていたという話を聞いて、そこに計画を作ってくださる立場の方が1人でもいてほしいと思っています。そこから何かこう感じていただくことがまずは早いんじゃないかなっていうところがあって、気軽に保護者としても、プライベートとして親しくなりたいとも思っています。そういう場所があるので、よろしくお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>先日から、学校や教育委員会に、行事に先駆けたイベントで色々ご協力いただいたんですけど、地域の行事のことですが、なくなってきているものが色々出てきていまして、僕らの町もそうですが人がいなくなってくると、だんだん縮小してなくなっていくものもあるんです。全くなくなっているわけではなくて、まだ、いろんな地域でいろんなことがあって、お祭りや行事もあります。誰でも参加してもらえるような場を作りたいなと思っています。教育委員会も学校も協力的にやってくさっているの、子どもも携わっているというのは、町の1つの特徴でもあると思います。また、ご協力いただけたらと思っています。今日はありがとうございました。</p>
<p>委員</p>	<p>本日は、慎重審議、遅くまでありがとうございました。子育て支援ということで、今度、3月2日にこども駅伝大会があると思います。子どもたちが1月ぐらいから龍門の運動公園で練習してるんですけども、どうしても1月になると運動場が霜でベトベトになって体育館で練習しなきゃいけない。その時に、バレーや陸上のクラ</p>

	<p>ブとかち合って、体育館がものすごく狭くなるので、トレーニングルームのルームランナーを使わせてあげたらいいかと思うんです。せっかく吉野町を代表して出てくれるから、トレーナー付きで頑張れるような感じに持って行ってほしいと思います。本日はどうもありがとうございました。</p>
5. 閉 会	
事務局 次長	<p>杉村会長、スムーズな議事進行ありがとうございました。</p> <p>本年度、令和5年度は残すところ後1か月で、3月に、第3期の子ども・子育て支援計画の作成に向けたニーズ調査ということで、吉野町内の0歳から小学校6年生までのご家庭にアンケート調査を実施したいと思っております。</p> <p>このアンケート結果から分析して、第3期の策定に向けて進めていきますが、例年、2月に1回だけの実績報告ということでしたが、来年、令和6年度については、この計画策定がありますので、4回程度の会議を予定しております。第1回につきましては、6月頃、開催を予定しております。日程については、郵送でご案内をしたいと思いますので、どうぞ、ご出席の方よろしくお願ひいたします。また、本日の会議録につきましては、出来上がり次第、委員の皆様へ送付させていただきますので、ご確認いただき、確認が取れ次第、ホームページ等の方で公開させていただきますので、よろしくお願ひいたします。</p> <p>事務局からは以上でございます。</p> <p>それでは、終わりのご挨拶を教育長からいたします。</p>
教育長挨拶	
教育長	<p>遅くまでありがとうございました。今いろんなお話を聞かせていただきました。最初に言いましたようにたくさんのお話がございます。これは、我々の先輩方が一個一個事業として積み重ねていき、この形になっているのかと思います。その中には、吉野町の変遷があるであろうと。非常に多様な家族観であったりとか、特別支援的な発想も必要になっておりますし、日本の文化以外の根っこを持つ方もたくさんおいでになっておられる、今の現状になっています。そういう町の変遷に対応して、1つ1つ、事業が積み重ねられていっていると感じています。本来、もっと削っていくところもいるのかとは思いますが、積み重ねていくとこういうことになる。</p> <p>今回、話を聞かせていただいて、やはり思うのは、「必要な人に必要な情報を」ということと、「人と人との関係、絆の大切さ」を本当に思います。いくらここに家を建てて住んだからといって、ここがふるさとと呼べるのかというような思いというものがあります。「人と人が繋がって初めてここが我々のふるさとだと、子どもにとってのふるさとだ」と言えるのかなと思っています。</p> <p>就学前の教育は、非常に大切、もしかすると、人生、人の、基盤を作る時期になるのかと思っています。子どもが生まれるころ、0歳児から、本町で言いますと長寿福祉課 保健センター、それから0歳児から子どもたちを預かると、保育をしている</p>

	<p>と、そして小学校へつなげていく、シームレスな子どもたちへの支援は、非常に 町にとって、町の将来支えてくれる子どもたちにとって大切だと思っていますので、ぜひとも、今後とも、ご協力をいただけたらと思います。また、我々も見えてないところが多分たくさんあると思いますので、お気づきの点ありましたら、如才なく、遠慮なく、我々に伝えていただきますと有り難く思います。</p> <p>最後に、今年度、教員の数が定数に満たずに、ご不便をおかけしたところたくさんございます。最後、帝塚山大学から来年、1人、教員の方を譲っていただけたらありがたいなという風に思っております。来年、採用させていただきますので、どうぞよろしくお祈いします。</p> <p>わかばとよしの1園化が来年度から始まります。ある程度、スケールメリットでクリアできる部分もあるのかと思います。1人1人をちゃんと見ていくという部分を大切にしていきたいと思っています。それには教員が必要ですので、また何かありましたら、杉村先生、ご協力をよろしくお祈いしたいと思っています。</p> <p>今日はどうも遅い時間まで熱心なご議論いただきまして、いろんなご意見いただきまして、ありがとうございました。今後とも、どうぞよろしくお祈いいたします。</p>
事務局	<p>これを持ちまして第18回子ども・子育て会議を閉会させていただきます。皆様、本当にお疲れ様でした。ありがとうございました。</p>
委員	<p>はい、ありがとうございました。またよろしくお祈いします。</p>
事務局	<p>また、会議録につきましては、出来上がり次第、各委員の皆さまに送付させていただきます。皆さまの確認が取れ次第、公開させていただきます。宜しくお願い致します。</p>